



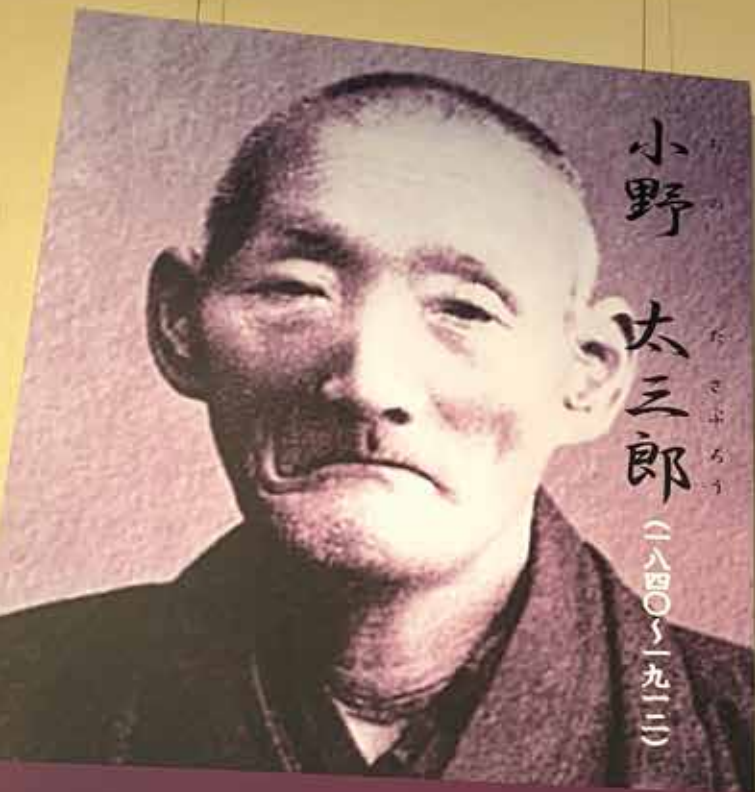
陽風園だより

No.115

令和6年
10月発行
春夏秋冬

秋

金沢ふるさと偉人館（金沢市下本多町）
常設展の様子



小野 太三郎
(一八四〇—一九二二)

社会福祉の祖

社会福祉事業を個人として我が国で最初に実践したのが小野太三郎です。

小野は二十四歳の時、飢饉によって困窮した人々に自宅を開放するという自費での救護活動を始めました。明治六年には小野救養所を開設し目の不自由な人を収容、十二年にはあらゆる困窮者の救護活動を始め、三十八年には卯辰山に移転し「小野慈恵」
として活動を続け、生涯を社会福祉事業に費やしました。

もくじ

- P2 サマーナイトフェスティバル2024
- P4 各施設状況報告
- P7 陽風園フードドライブのご報告
- P8 感謝録・ボランティア掲示板

仁・愛・心 時代とともに 地域とともに

小野 太三郎

1840年10月19日
金沢市堀川町生まれ

目の不自由な人やお年寄り、親のいない子どもなど生活に困っている人々を助けるため「小野救護所」（後に「小野慈善院」「小野陽風園」と名前が変わり、現在は「陽風園」）を作り、一緒に生活しました。個人がこのような人助けのための施設を作ったのは、小野太三郎が日本で最初です。



サマーナイト フェスティバル2024

令和6年
8月7日(水)開催



ただいまより
開会します!

ミゅめ



桶川理事長の
ご挨拶

リズムが織りなす
ダイナミックな
世界に魅了
されます



オープニングアクトは
和太鼓大地さんによる演奏



盆踊りの輪が広がり
笑顔あふれる夏の夜



月が～
出た出た～♪



東町会の皆様による炭坑節





会場が一体となって盛り上がってるうー



みんなー？
一緒に踊って
くれるかなー？

あけぼの作業所
販売コーナーも
絶好調よ！



ジャンボローミツキー！



どれに
しようかなあ～



こども縁日は大盛況！

養護老人ホーム 向陽苑 崎浦

「さきうら花壇」それとも「さきうら農園」？

春の各施設重点事業でお伝えした利用者の皆様との「さきうら花壇」ですが、先日、秋の植え替えを行いました。7月に初めて苗を植え利用者の皆様が毎朝、水やりをしてくれたおかげで夏の暑さを乗り切った花壇ですが、秋になり新しい仲間として、スミレ、ナデシコ、デイジーが加わり、綺麗な花を咲かせています。

そして、食欲の秋ではありませんが、お花の横にはミニトマトとなすが今も実を付けています。夏の間は金時草やきゅうりも実っていました。収穫された野菜は崎浦3階のいきいきサロンで調理され(電子レンジやIH調理器具、フライパンなどが備えられています)浅漬けやなすソーメン等になり、季節の味覚として利用者の皆様に味わって頂きました。

秋の植え替えでは、新たに、はつか大根、ブロッコリー、わけぎが加わりました。収穫は冬から春なので、利用者の皆様と一緒に成長を見守って行きたいと思います。



養護老人ホーム 向陽苑 木曳野

今年もご長寿をお祝いし、米寿・卒寿の方々に記念品を贈呈しました。

昨年に引き続き調理員特製の長寿御膳は、秋の食材をたっぷり使った豪華なものとなり、利用者様に秋の味覚と調理員のハートとスキルを十分に堪能していただけたと思います。

また、9月15日(日)に桂町秋季祭礼があり、今年は豊年太鼓行列が行われ正面玄関にて披露していただきました。昨年の獅子舞を覚えている方から「獅子舞きたか?」「今年も獅子舞か?」と期待する声も聞かれましたが、力強く鳴り響く太鼓の音に沢山の利用者様が集まり、子供たちの一生懸命な姿に感動し大変喜ばれていました。

健康長寿と利用者様の笑顔、これからも続きますようにと職員一同願いを込めた敬老行事となりました。



特別養護老人ホーム 万陽苑

昨年の夏祭りで大好評を博したイベント「大相撲 万陽場所」を今年も仁愛ホールにて行いました。介護員、看護員など各セクションから選りすぐられた力士が出場し、熱戦を繰り広げました。利用者の皆様も応援うちわを手に、熱い声援を送りました。

エキシビジョンマッチとして、利用者様vs元力士の介護員が対戦し、結果はもちろん…利用者様の圧勝でした。



特別養護老人ホーム 第二万陽苑

拾 ったゴミの量を競う
『スポGOMI』を開催
～つつじが丘にて～

今年もスポGOMI!!



綺麗な町を
さらに美しく



～皆様の健康を願い～ 『長寿を祝う会』

100歳
おめでとう
ございます!



長寿の御膳に
思わず笑顔



長寿を祝う会にて
～記念品の贈呈～



迫真の
演舞に
うっとり

職員による余興



特別養護老人ホーム 第三万陽苑

老 人週間行事として、9月11日(水)に金沢市立内川
小中学校の児童と利用者様との交流会を開催致しま
した。職員が企画したゲームを一緒に行ったり、児童が演
じる「若い力」を間近で見させていただき、フレッシュな
エネルギーを直に感じられました。

「子供が笑う様子は、いつ見ても癒される」「一生懸命に
する姿が微笑ましい」と孫と同世代の児童を見つめる利用
者の皆様の表情に、職員も癒されました。



陽風園地域福祉プラザ

地 域包括支援センターみつくちしんまちでは、認知症
高齢者にやさしい地域づくりの一環として、地域の
方々に認知症に対する正しい知識と理解をもっといた
くことを目的とした認知症サポーター養成講座を開催して
います。

認知症サポーターとは、認知症の人やその家族の「応援
者」です。

今回、金沢医療センター附属金沢看護学校の実習生に、
認知症サポーター養成講座を受講してもらい、認知症への
理解をさらに深めていただきました。

今後も、認知症の人やその家族の「応援者」を増やし、
誰もが支え合うことができる活力ある共生社会の実現を
めざしていきます。



救護施設 三陽ホーム

9月7日(土)に長寿を祝う会が開かれ、傘寿・卒寿をお元気に迎えられた3名の方を主役として、利用者の皆様と職員とで祝いを行いました。

長寿を祝う会では「かなざわ紙芝居倶楽部」の森さんをお呼びし、森さんが「この紙芝居は私が作ったんですよ。全国のコンクールに持っていったら佳作(3位)を貰ったんですけど、3位じゃダメなんです1位じゃないと」と話しをされ、利用者の皆様に「生温い拍手をありがとうございます」と笑いを誘う場面があり、とても楽しい会となりました。



障害者支援施設 ハビリポート若葉・若竹

9月に五郎島金時の収穫体験をしてきました。秋らしい行事を何かできないかと話し合い、初めて企画した行事です。

まずは、皆で協力して長いツルを取り除き、いざ芋ほり。どんな大きさの芋が出てくるかドキドキしながら夢中で掘り進めると、「でっかいのあったわ!」「2個つながった!」と嬉しそうな声が上がりました。残念ながら小さい芋にあたっても、「なんや、こっちはこんな小さい!」と楽しそうな様子でした。収穫した五郎島金時はさつまいもサラダなどに調理して、参加できなかった利用者の皆様にも楽しんでもらいました。

広々として開放感のある畑。天候は晴天。心地良い風にあたりながら土に触れ、秋らしい自然を満喫してきました。



就労継続支援B型 あけぼの作業所

新 施設に移転して、早や4か月を迎えます。新しいあけぼの作業所では、地域の方々の交流や散歩の休憩等にご利用いただけるスペースとしてガラス張りで解放感のある『あけぼのショップ』を整備しました。

学生さんの夏休みの宿題・読書や、団体様の茶話会等にご利用いただいております。

当施設で製造したクッキーや焼菓子、漬物をお買い求めいただくこともできますので、どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。



お気軽にお立ち寄り下さい



認定こども園 みずきこども園

9月1日(日)に開園20年記念オープンスリーを行いました。招待状は在園児だけではなく卒園児、退職した職員、職員の御家族、日頃からお世話になっている方など800部を郵送し、700名程の来園がありました。

当日は当時担任だった職員や友達との再会を懐かしみ、歴代の卒園写真コーナーでは自分を探し「ここにいた!」と喜ぶ姿もありました。懐かしの給食コーナーではカレーやから揚げ、フルーツポンチを食べることができ、「やっぱり美味しい」と大人気でした。子どもの頃は大きく見えた保育室やホール、使っていた机、椅子も今では小さく見えたかもしれません。たくさんのお思い出を皆さんと思い出しながら、嬉しい涙と笑顔があふれる一日となりました。

上から見た
当日の
オープンスペース



懐かしい先生との再会



陽風園

フードドライブのご報告



陽風園では、令和4年度から社会貢献活動の一環としてフードドライブを実施しています。

フードドライブとは？ ご家庭で余っている食品を持ち寄り、食支援を必要としている方に寄付する活動です。アメリカで食品ロスの削減と生活困窮者支援の目的で始まったと言われています。

具体的な種類の例

穀類・麺・粉製品

玄米、精米、パックご飯、シリアル食品、麺類、小麦粉など

調味料

砂糖、みそ、醤油、マヨネーズ、油、カレールーなど

インスタント食品

ラーメン、カップ麺、お茶漬け、みそ汁、アルファ米など

飲料

ジュース、水、お茶、コーヒー、紅茶、濃縮飲料など

乾物

海苔、かつお節、昆布、煮干し、豆類、春雨など

お菓子（お子さん大喜び！）

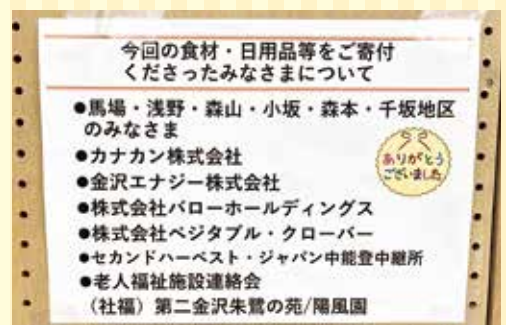
缶詰、レトルト食品、

粉ミルク、離乳食、介護食

その他日用品

シャンプー、リンス、洗剤、トイレットペーパー、ティッシュなど

集まった
寄付品
220点!



※賞味期限が1か月以上、未開封で常温保存が可能なもの

※アルコール、生もの、冷蔵・冷凍品は×

※古米は1年前までの玄米、精米のみ

陽風園で持ち寄られた品は、金沢市社会福祉協議会に寄付され、ひとり親世帯や困窮家庭に届けられます。

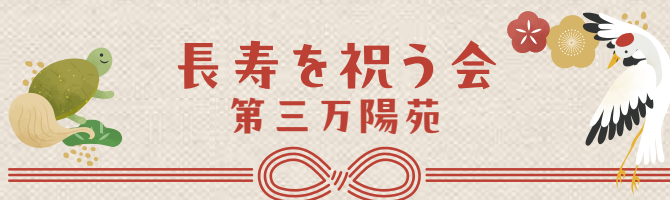
今年度は、第1回として8月5日(月)～9日(金)に実施し、向陽苑崎浦、第二万陽苑、三陽ホーム、ハビリポート若葉・若竹、事務局、給食課に協力を依頼し、各施設から合わせて220点もの寄付品が集まりました。

今回は、8月17日(土)に開催された児童扶養手当を受けている世帯を対象にした「子ども宅食推進事業」の行事にて、訪れた各ご家庭に配布されました。

今後も継続して活動を実施していく予定です。



volunteer message board ボランティア 掲示板



フラメンコクラブ エスぺランサ



金沢相撲甚句会



田上本町たいこ倶楽部

介護等体験 向陽苑崎浦



感謝 録 7月～9月

◆ ボランティア

- 村元 順子
- ひがしMサロン 代表 林田 孝一
- ほたるの会 代表 藤原 光恵
- 金沢相撲甚句会
- フラメンコクラブ エスぺランサ
- 田上本町たいこ倶楽部
- かなざわ紙芝居倶楽部 代表 森 とさえ
- 瀬戸口正樹ワンマンライブコンサート
- 加賀さくら太鼓

◆ 寄付物品の部

- 畠中 遥
- 連合石川かなざわ地域協議会
- 石川県退職公務員連盟 金沢支部

◆ 寄付金の部

- 三ツ新町南町会
- その他匿名 9 名

ご厚意ありがとうございました。

◎ 施設開放〈本園研修室等〉

- 三ツ新町東町会 三ツ新町東町会Mサロン
- 三ツ新町南町会 三ツ新町東町会婦人部
- 三ツ新町東町会みのり会 花里町会

◎ 施設見学

- 介護労働安定センター (本園26名)

◎ 実習・体験

- 介護等体験 (金沢学院大学) (崎浦2名、あけぼの1名)
- 介護等体験 (金沢美術工芸大学) (崎浦3名、木曳野1名、三陽1名、あけぼの1名)
- 介護等体験 (津田塾大学) (三陽1名)
- サマーボランティア (北陸学院高等学校) (崎浦2名、木曳野1名、万陽2名)
- サマーボランティア (石川県立総合看護専門学校) (万陽1名、あけぼの1名)
- 職場体験 (金石中学校) (木曳野2名)
- 介護実習Ⅰ (金沢福祉専門学校) (万陽2名)
- 介護実習Ⅰ (専門学校アリス学園) (プラザ2名)
- 介護実習Ⅱ (専門学校アリス学園) (万陽2名、第二2名)
- 教職介護体験 (北陸大学) (万陽1名)
- 在宅看護論 (金沢医療センター附属金沢看護学校) (プラザ14名)
- ソーシャルワーク実習 (金城大学) (三陽2名)
- 介護実習Ⅲ (金城大学) (三陽2名)
- 職場実習 (明和特別支援学校) (あけぼの2名)
- 見学実習 (金城短期大学) (みずき2名)

◎ 社会貢献活動

- 崎浦クリーン作戦 (本園)
- 南小立野小学校ふれ愛りサイクル (本園)
- 内川花いっぱい運動 (第三・ハビリ)
- 内川スクールサポート隊 (第三・ハビリ)